

未来とは、意識の顛<sup>あ</sup>われでありますぞ。意識とは、異次元の者ら関わりて人民に伝え、動かして来たものでもありませんぞ。これまでの八分は、悪魔らの筋書き通り人民いたして来たものじゃ。靈がおらぬと思ひ込まされたのも、魔の仕組みぞ。ゆえに悪魔らは、したい放題の世でありましたのじゃ。意識とは、脳が作り出す世界ではないのぞ。脳が意識の世界を見せているのであるぞ。あべこべでありますのじゃ。肉体無くとも靈体となれば意識の世界みえますのじゃぞ。分かりたか。今の科学は、表向きは現次元の科学じゃが、裏向きは異次元の科学、悪さいたして独り占めしてきましたのじゃ。悪魔らの指示に従いて、約束交<sup>し</sup>わして僕<sup>ま</sup>となりた人々が、金と権力<sup>ま</sup>で政を操<sup>ま</sup>つて参つたのぞ。

世を正すとは、裏の仕組みに操られてきたことを知ることから学びて、操られておる者らの洗脳解かねばならんから、手間掛かりますのじゃ。魔の力、見せつけられて来たゆえ、恐ろしさから僕<sup>し</sup>となりた者ばかりであるぞ。今は上の悪魔らいなくなりたこと知れば、皆々安心して元に戻れるから教えてやりて下されよ。己らで自然破壊させて、いよいよ世は終わりじゃと人民洗脳しておるが、世潰す計画は失敗しますのじゃぞ。地の大神がいたしたのではなく、魔の僕<sup>し</sup>となりた者らが騙されて悪さいたして来たのであるから、人民取り違いいたすでないぞ。真<sup>ま</sup>、見極めなされよ。お人好しも程あるぞ。何ら嘘<sup>う</sup>申しておらんぞ。何のこと申しておるのか、さっぱり分からんと申す人民、皆々見ていなされ。その内、悪事の数々分かつて参りますぞ。この筆、魔の僕<sup>し</sup>らにも読ませておるのじゃから、分からせておるは救うためぞ。

好き放題に世変えること、もうなんのであるぞ。神の真<sup>ま</sup>の仕組み、魔には変えられんのであるのぞ。ゆえに世は終わりとはならんぞ。地の季節どんどん良くなりま<sup>す</sup>のじゃ。死んであの世暮らしが天国と申して、億人自ら死なす集団に催眠かける計画じゃが、そうはさせぬぞ。人民、気をつけよ。無性に死にたくなりたら、何者かに

催眠かけられたと思いなされよ。あらゆる計りごと企てワヤにいたしておるぞ。

人民よ、祝詞、唱えよ。術、解けるぞ。靈団、力添えいたすから案ずるな。電波からの暗示掛けられますぞ。魔の科学、人知れぬ兵器使うて混乱いたすから気を付けなされ。一つ一つ魔の計画教えておりますぞ。嘘でないぞ。人民、真知ること大切じゃ。毒ばら撒きて、毒吸わせ喰わせ飲ませいたしておるから気を付けるのぞ。風邪と思えど風邪でないものあるぞ。免疫落させ身体弱いところ苦しめる菌、物質の類いであるぞ。身体、温めよ。薄着禁物じゃ。熱い湯、日々よく浸かりなされ。炭、食べなされ、梅、かじりなされ。茶、飲みなされ。玄米、塩してよく噛んで、ひふみの食べ方しなされ。感謝して味わいながら薬と変えなされ。早寝早起きいたし、朝陽、吸いなされよ。命の元氣の源じゃ。皆々健康になりますのじゃぞ。よく笑いなされ。負の念、病の元じゃ。真の身体と心、作りなされ。

魔の僕ら計りごと、ふるいに掛けられるでないぞ。魔の僕ら続々顕れて、よくよく分かりますぞ。そしたら魔の世、いよいよ終わりとなるのじゃぞ。靈の世界はどうに真の世の始まりとなりておるので。魔の僕らの洗脳、日々人民解いておりますのじゃ。皆々神示読ませなされよ。声出して靈人にも聞かせなされ。どんどん変わって参りますぞ。素直に聞ける人民、まこと己の姿となりますぞ。うれしうれしたのしたのし世来たる来たるあっぱれあっぱれ。

うーるーうー、おーろーおー、あーわーやー、えーれーえー、いーりーいー。

あーかーさーたーなー、おーこーそーとーのー、ひーふーみーよーいーいーむー  
なーやーこーとーもーちーよーろーすーうー。

おおひつくおんたま

二〇一六年十二月三十日 大日月地御靈